



2019（令和元年）8月号 No.45

会報

シルバー伊豆の国



〈石川征夫氏 撮影〉

自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

TEL 055-948-9526 FAX 055-948-9682

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/izunokuni/>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

令和元年度

定時総会

き厚くお礼を
申し上げます。



去る六月十八日
(火)、令和元年度
定時総会が出席会
員四十七名、議決

権行使書会員三百四十三名の出席を
頂き「アクシスカつらぎ多目的ホー
ル」にて午後一時三十分より開催さ
れました。

橋本理事長から次のような挨拶が
ありました。

本日はご多忙の中、「令和元年度
定時総会」にご出席をいただき、誠
に有難うございます。

平素より、当センターの活動に対
しまして、ご協力とお力添えをいた
だき、厚く御礼を申し上げます。

また、御来賓の小野市長様、古屋
市議会議長様、土屋県議会議員様、
勝俣衆議院議員秘書様には、公務ご
多忙の中、ご臨席を賜り誠にありが
とうございます。また日頃は、当シ
ルバーに対して、ご理解ご支援を頂

この度、会員とし十年間在籍し、
シルバー事業の発展に貢献されまし
た十七名の表彰者の皆様に、感謝を
申し上げると共に、心より喜び申
し上げます。引き続き、これまで培
った経験・知識を活かしご指導・ご
支援をよろしくお願い致します。

さて、日本経済の状況は、近年緩
やかな回復基調が続いており、雇用
情勢は大きく改善しています。一方、
企業における人手不足が顕在化して
いる中、政府は、生涯現役社会の実
現に向けて意欲ある高齢者に働く場を
準備するためさまざまな仕組みを検
討するとしています。さらに、地方
自治体を中心とした就労促進の取組
やシルバー人材センターの機能強化
など高齢者が働きやすい環境を整備
するとされています。

このように高齢者の労働力の拡大
が強く求められる中、就業を通じて
高齢者の福祉の増進に資するシルバ

ー人材センター事業の重要性とシル
バー人材センターに向けられる地域
社会の期待は一層大きなものとなっ
ています。

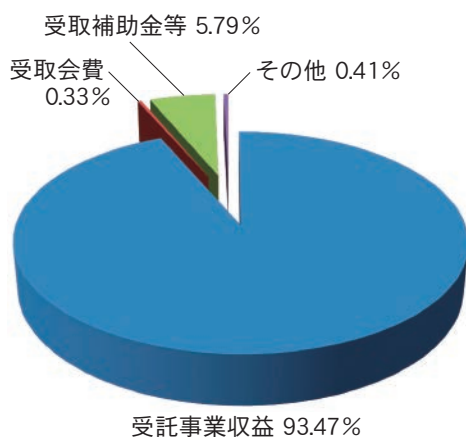
伊豆の国市シルバー人材センター
では、地域社会への貢献を果たして
いくため、「第二次会員一〇〇万人
達成計画」による会員拡大や会員の
多様な希望に応えるため「県の就業
開拓、会員拡大推進員」を活用する
とともに、県シルバー人材センター
連合会に協力いただき「国の高齢者
活躍人材確保育成事業」による技能
講習会に取り組んでいます。

本日の定時総会は、「平成三十年
度収支決算」と「理事及び監事の選任に
ついて」会員の皆様に審議・承認をい
ただくものです。よろしくご審議の上、
ご承認下さいますようお願いします。

その後、議長に会員の鈴木俊治様
が選出され、議事が進行されました。
水野事務局長の議案提案が審議され、
会員による挙手による裁決により全
てが原案どおり承認されました。

平成30年度 収支決算報告

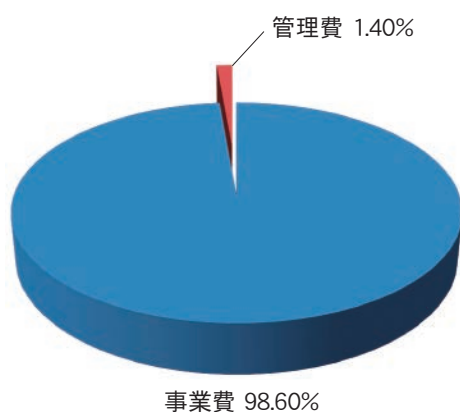
経常収益の部



項目	金額(千円)	割合(%)	内 訳
受託事業収益	290,807	93.47	受取配分金 受取材料費等
受 取 会 費	1,018	0.33	正会員受取会費
受取補助金等	18,000	5.79	国庫補助金 市補助金
そ の 他	1,287	0.41	特定資産受取利息 雑収益
合 計	311,112	100.00	

(単位：千円)

経常費用の部



項目	金額(千円)	割合(%)	内 訳
事 業 費	303,207	98.60	支払配分金 支払材料費等
管 理 費	4,310	1.40	役員費用弁償、 事務所賃借料等
合 計	307,517	100.00	

(単位：千円)

平成30年度 公共民間事業実績

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：円)

	配分金	材料費等	事務費	合計
公共事業	143,263,010	7,447,006	11,600,838	162,310,854
一般企業等	89,818,982	1,720,955	7,080,969	98,620,906
個人・家庭	21,419,062	4,878,495	1,707,425	28,004,982
独自事業	1,014,850	774,621	80,739	1,870,210
合計	255,515,904	14,821,077	20,469,971	290,806,952
前 年 度 対 比 (%)				
公共事業	105.3	112.8	106.3	105.7
一般企業等	107.3	99.0	107.0	107.2
個人・家庭	86.1	99.2	86.2	88.1
独自事業	67.0	68.5	67.2	67.6
全 体	103.8	103.0	104.2	103.8

平成30年度 シルバー派遣事業実績（実施事業所）

仕事の分類別実績	①受注件数(件)	②仕事の分類別派遣労働登録会員数			③派遣就業実人員(人)	④派遣就業延人員(人日)	⑤契約金額（※円単位で記入のこと）		
		男性	女性	合計			会員賃金	手数料等	合計
		事務的職業	0	1			0	1	0
販売の職業	1	0	1	1	103	618,000	182,928	800,928	
サービスの職業	4	1	0	1	1,268	7,404,954	1,752,336	9,157,290	
農林漁業の職業	0	1	0	1	0	0	0	0	
輸送・機械運転の職業	6	11	0	11	664	2,872,226	785,421	3,657,647	
建設・採掘の職業	0	0	0	0	0	0	0	0	
運搬・清掃・包装等の職業	1	4	1	5	6	33,150	9,812	42,962	
上段計	12	18	2	20	20	2,041	10,928,330	2,730,497	13,658,827
公共・民間別実績	下段計	12				2,041	10,928,330	2,730,497	13,658,827
	公共事業	8				1,432	8,924,804	2,185,071	11,109,875
	民間事業	4				609	2,003,526	545,426	2,548,952
	一般企業等	4				0	0	0	0
	個人・家庭	0							

新理事長就任挨拶

新理事長 橋本五十夫

この度、令和元年総会並びに理事会において、橋本正弘理事長に代わり後任の理事長として就任いたしました。

平素は、会員の皆様をはじめ関係機関には事業運営に格別のご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

少子高齢社会において、シルバー人材センターはなくてはならない貴重な団体であると思っております。地域社会に貢献するためにも多くの高齢者が長年培ってきた知識や経験を活かしながら社会参加することが

シルバー人材センターの存在意義であり、会員が「社会の支え手」を実践できるよう、理事及び会員が一層の緊密を図り、当センターを盛り上げていきたいと考えています。

現在、政府は七十五歳まで定年を引き上げるシナリオもあり、今後シルバー人材センターも大きく変わっていく可能性があります。こうした中、現在の五四〇名の会員が減少しないよう尽力してまいります。

シルバー人材センターの設立理念は、「自主・自立・共働・共助」であります。会員同士が互いに助け合い、仲良く働き、知恵をだし合いながら、地域社会に寄与していくために、理事長として皆様と共に頑張っております。

最後になりますが、会員の皆様には、「安全就業・健康」に充分ご留意いただき、皆様方の温かいご支援ご協力をお願いいたします。就任の挨拶といたします。

永年在籍者表彰

会員として十年在籍し、センターの発展に寄与した方



【葦山地区】

二名

大塚 重雄 山田 淳子

【長岡地区】

十名

佐々木公司 土佐谷 彰
村本日出男 金枝 純子
大村 保 関 光明
小池 進 小野登志郎
橋本五十夫 大和 肇

【大仁地区】

五名

古屋 三美 大沼 義和
古屋 照男 飯田 治郎
塩谷 正敏

計 十七名（敬称略）

呆けないために

葦山地区 山田 淳子

一〇三歳！呆けてないってすごいよね。誰がそのDNAを受けているかと、その子供達四姉妹の会話です。私は退職してからすぐシルバー人材

シヨンを取り、外に出ることの大切さを痛感しています。これからも「呆けないために」をモットーに、頑張りたいと思います。

十年を振り返って

長岡地区 土佐谷 彰

年号も平成から令和に変わり、勤続十年が経ちました。後期高齢者の時代でも仕事ができることは、大変幸せなことです。これもシルバー人材センターの会員になれたおかげです。現在の仕事は、水道施設・浄化場・配水池・水源・中継ポンプ場など、車で一日約七十キロの道のりを安全運転に心掛けて点検しています。水道水の水质検査で、安心して飲料水として利用できるように今後も日々努力していきます。今後も仲間同士で協力し合い、健康でシルバー人材センターでの仕事ができることに感謝致します。

令和元年度 個別事業計画

・ 事業名
・ 事業内容
・ 日程

【本部関係】

- ・ 定時総会（アクシスカつらぎ）
決算・理事、監査の承認
R1/6/18（火）
- ・ 理事会
理事会議決事項の承認、シルバーの
運営等に係る協議 年6回

- ・ 全体会議（あやめ会館2階）
上半期の状況説明、課題
R1/9/28（土）午前9時半～
- ・ 入会説明会
未加入者を対象とした入会説明
毎月・随時

- ・ 交通安全運動街頭広報への参加協力
交通安全啓発 年4回
- ・ 全体奉仕作業（狩野川河川敷）
3地区合同堤防・河川敷ゴミ拾い
R1/10/5（土）予備10/12（土）
- ・ 新年会（ニュー八景園）
会員新年会の開催 R2/1/17（金）

【安全就業委員会関係】

- ・ 安全就業委員会の開催
就業事故の防止及び危険予知と就業
事故の究明、改善策の検討 年3回

- ・ 安全・適正就業推進大会への参加
県シ連主催事業への参加
R1/7/12（金）

- ・ 抜打ち安全パトロールの実施
就業の実態調査、改善策の検討
年3回程度

- ・ 安全講習会（伊豆の国市役所）
K（危険）Y（予測）T（トレーニング）研
修 R2/1/23（木）

- ・ 「安全就業標語」の募集
安全就業を推進するため会員に標語
の募集をおこなう。 10月

- ・ 健康診断受診の奨励
配分金通知に、健康診断受診ちらし
を同封、総会・全体会等での配布
6月、7月

【適正就業委員会関係】

- ・ 適正就業委員会の開催

- ・ 就業単価（消費税率・最低賃金）及び公
平な就業機会の提供策（ワークシェアリ
ング、通算5年ルール）等の検討 年3回
- ・ 就業単価に関する検討委員会
調査に基づく検討委員会の開催 年2回

【就業開拓（開発）委員会関係】

- ・ 就業開拓（開発）委員会
事業内容検討及び調整 年1回
- ・ 剪定講習会（旧大仁市民会館）

- ・ 市民対象業講習会（国庫補助事業）を
伊豆市と合同開催 R1/9/25（水）
26（木）予備9/27（金）

- ・ 子育て支援講習会
市民対象の子育て事業講習会（国確
保育成事業補助金） R1/9/10月

- ・ 介護予防講習会
市民対象業講習会（国庫補助事業）を伊
豆市と合同開催 R2/1/2月

- ・ 就業開拓訪問
県就業開拓・会員拡大推進員と共に
市内事業所を訪問 8月

- ・ 「一人一会員入会運動」の推進
会員を通じた入会の推進 随時

【普及啓発推進委員会関係】

- ・ 普及啓発推進委員会
事業内容検討及び調整 年3回
- ・ 会報の発行
8月号（No.45）・新年号（No.46）発行
年2回（8月・1月）

- ・ 県下一斉シルバー普及啓発事業への参加
集客力のある社協事業の「ふれあい
広場」に参加し、蛭ヶ島茶屋及び工
作同好会と共に普及啓発PRを実施

- R1/10/19（土）

- ・ ホームページの整備・運用
毎月情報の更新を行い、魅力あるホ
ームページに向けた整備 随時

地域班・職群班の紹介 (令和元年6月1日現在)

長岡		葦山														地区	地域班																											
担当地域		班														長																												
長瀬・小坂	殿岡 研三	葦山山木・葦山金谷	熊谷 英典	葦山多田・奈古谷・長崎	植田 明男	原木 A	矢田 浩	原木 B	渡辺まり子	四日町 A	小澤 章二	大石 勝	四日町 B	西山 通	寺家 A・寺家 B	榎本 昭雄	南條 B	上田 孝二	石黒 隆文	南條 C	山田 均	南條 E・中 A	土屋 建次	鷹木 延夫	野澤 克芳	山中 周二	内中	内田 三夫	土手和田・葦山葦山 A	岡田伸二郎	土手和田・葦山葦山 B	河原 塚昌	エメラルドタウン	山口 敏夫	長岡西 A	杉山 辰夫	長岡西 B	小野間昌利	古奈西 A	森川 一郎	古奈西 B	太田 君則	古奈東	田村 昇次

長岡		葦山										地区	職群班 (施設管理等)												
班名		リーダ―										名													
イベント駐車場管理	高橋 孝雄	長岡南浴場	萩原 敏夫	やすらぎの家管理	藤森 孝俊	リバーサイド公園トイレ・樹木管理	佐々木公司	リバーサイド公園管理	室伏 重雄	蛭ヶ島茶屋	杉山 明	いちご駐車場係	赤塚 好男	いちごジャム作り	関森 伸哉	さくら公園管理	池田 隆	親水公園管理	岡田伸二郎	葦山運動公園管理	山田 周二	葦山運動公園管理	内田 武	親水公園管理	内田 武

大仁											地区	職群班 (草刈・選定等)										
班名											名											
浮橋	菊地 好一	下畑・田原野・長者原	星合 君孝	田中山	直送	宗光寺・立花・星和	直送	守木	直送	御門・白山堂	直送	飯田 治郎	三福 A	杉山 浩	三福	遠藤 勇	吉田・神島・中島	飯塚 秋男	大仁	遠藤美喜子	江間東	室伏 傳

大仁		長岡		葦山				地区	職群班 (草刈・選定等)								
班名		リーダ―		名													
草刈	菊地 好一	剪定・草刈	渡辺 保	草刈	殿岡 研三	草取	二村 高照	草取	山田 勝美	植木・造園	仁科 洋子	植木	植田 明男	草刈	土屋 建次	草刈	内田 武

大仁											地区	職群班 (草刈・選定等)			
班名											名				
老人憩いの家水晶苑	小澤 貞彦	さつきヶ丘公園管理	五島 千秋	水道水質検査業務	稲葉 義仁	大仁給食センター	高井 健治	アピタ(カート片付け業務)	土屋 貞雄	まごころ市場	鈴木 晴美	清掃センター	黒津 善三	発掘調査	土佐谷通雄

新役員 紹介

水野 清
常務理事



小池 成治
副理事長



橋本 五十夫
理事長



石川 征夫
理事



小澤 貞彦
理事



水口 道子
理事



植松 隆治
理事



佐藤 善作
理事



佐藤 勝子
理事



齊藤 和代
理事



黒津 善三
理事



内田 秀文
監事



内田 武
監事



令和元年6月18日

令和3年6月18日



普及啓発推進委員は六人おり、女性が半数以上となっています。今年度は二回の会報発行とイベント参加、ホームページの充実を計画しています。皆様のご意見、ご協力をよろしくお願いします。(水口)

編集後記

伊豆の国市シルバー人材センター 事業実績 (令和元年5月31日現在)

会員数	
全体 538名	斐山 203人 大仁 152人 長岡 183人
男 363人	女 175人
受託件数	539件
就業実人数	399人
契約金額	45,211千円
公 共 25,354千円 民 間 16,457千円 一般・家庭 3,400千円	